

2011.

1/1

vol. 128

まいばら

ひととまちをつなぐ市政情報誌



主な内容

新春・絆メッセージ	2
ラッセル車の保存にふるさと応援寄付金を	4
「市長への手紙」をお寄せください!	5

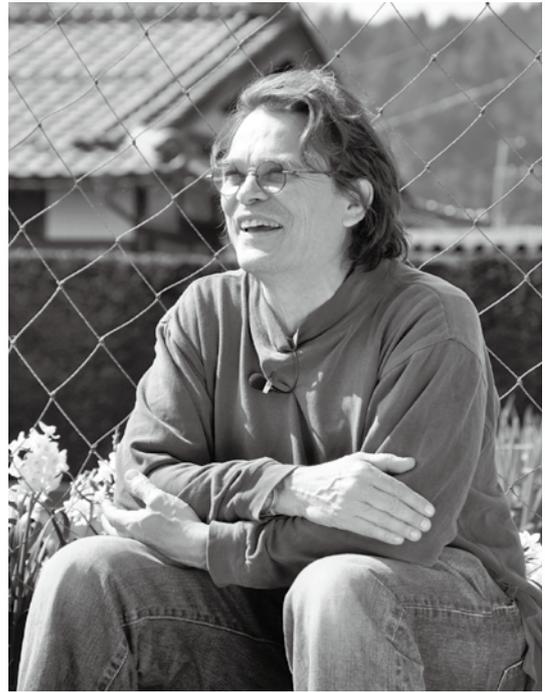
次回の広報まいばら発行日 1月15日号 1月13日(木)

新
春

絆メッセージ

今大事なのは、
世代間がお互いに感謝し合っ
てお互いにシェアすること・・・

写真家 ブルース オズボーン さん



Bruce Osborn (アメリカ ロサンゼルス出身)

ソーシャルアクションとして「親子の日」の普及を推進する写真家。1982年から1500組以上の親子の写真を撮影し各地で写真展を開く。音楽CDのカバーやポスター、数々のテレビCF、広告写真などを手掛け、多岐にわたり活躍。

米原市のみなさん、明けましておめでとございます。ブルース・オズボーンです。
私が「親子」をテーマに写真を撮るようになって、今年で29年目になります。昨年は1年間かけて、米原市の親子を撮影するために、四季にわたって米原市にうかがい、いろいろな場所で、ここに住む親子の撮影をする機会をいただきました。おかげで、素晴らしい経験ができました。自然も素晴らしいです

が、まずここに住む人たちが素敵です。

物理的な広さだけでなく、広々とした自由な感じがするのは、そこで出会う人たちから受けるおおらかさの為のような気がします。みなさんの温かさに触れると、私も、おおらかな気分になります。

「親子」というのは、人間関係の基本です。この特別な関係をしっかり見つめることが、家族、社会で強いコミュニティを作るために大切だと思いますし、さらには、環境への敬意、未来への希望、平和への願いと、すべてに関わっています。

米原に来ると、過去から受け継いだ素晴らしい歴史と未来への希望を感じます。

私たち「親子の日」の活動を支えてくれている、「親子大使」の映画監督の大林宣彦さんから、次のようなコメントをいただきました。

：親子の絆は縦軸のコミュニケーションである。現在と過去、現在と未来を結ぶ時間を豊かにしてくれる。情報社会は横軸の世界を広げてくれたが、縦軸の約束を忘れてきた。その事が現代の不幸の多くを生んだと反省する今、親子を結ぶ物語が切実に必要だ。「親子の日」を応援します。

私たちにとって、今大事なのは、世代間がお互いに感謝し合っ
て互いにシェアすること。縦の軸を繋ぐことです。

私は、この米原市に、大きな可能性を感じています。忘れがちになっている価値観を、今こそ米原市の誇りとして、ぜひたくさんの人たちに伝えて欲しいと思います。

そのために、これからも米原市をたびたび訪ねて、たくさん
の写真を撮り続けていきたい
と思います。
MAIBARA DAISUKI!

市長から市民の皆様へ

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

平成23年の輝かしい新春を、健やかに迎えのことで、お慶び申し上げます。

現代の日本が血縁や地縁といった「絆」を失いつつある中、もっとも基本的な人間関係「親子の絆」の重要性について考えようと、「まいばら親子の絆プロジェクト」として、市では昨年様々な取組を展開してまいりました。

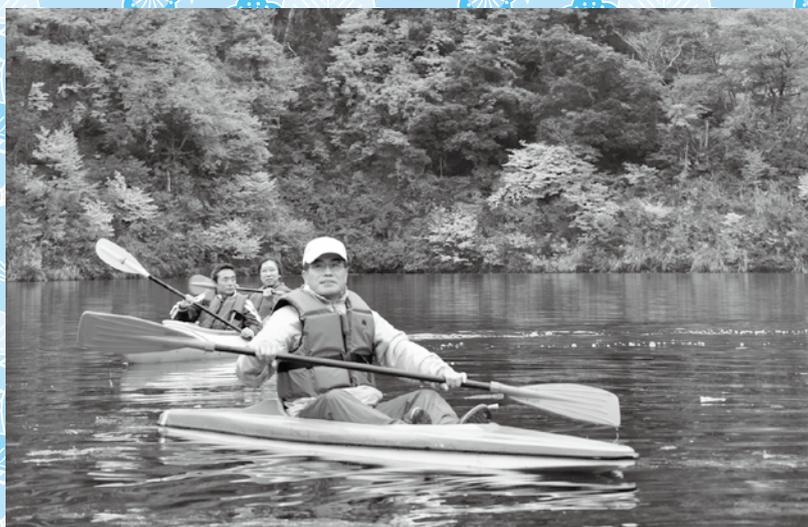
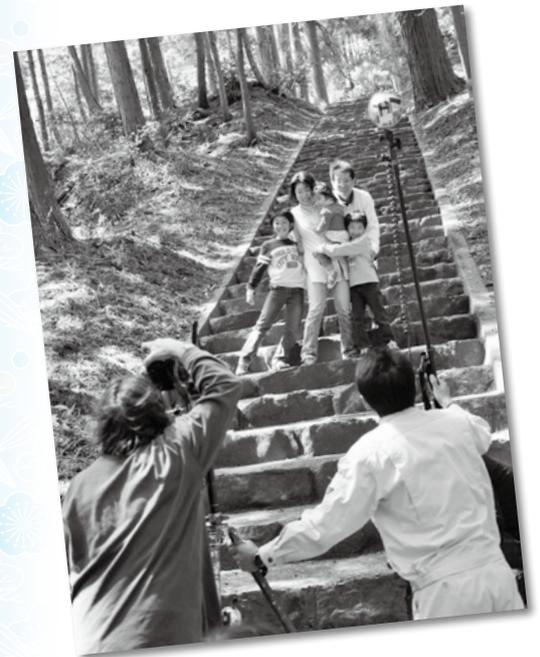
今年は親子に限らず、人と人の絆、地域での絆などさらにとり組の輪を広げ、新たな絆を育む取組を積極的に進めることで、米原市から現代社会が抱える問題解決の糸口なるものが発信できればと考えております。

今年はウサギ年。「^{うさぎ}兎の登り坂」ということわざがあり、ウサギは後足が長く坂を登ることが巧みであるところから、持ち前の力をふるい、とんとん拍子に物事が早く進むという意味があるそうです。

平成23年が米原市政においても飛躍の年となるように、市民の皆様のご理解・ご協力を賜りながら、魅力的な米原市づくりにまい進してまいりますので、本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

平成23年 元旦

米原市長 泉 峰一



親子カヌー教室や「おはなし隊」派遣事業など、親子の絆を体感できる事業メニューを充実しながら、今年も「親子の絆プロジェクト」を積極的に展開していきます。

来年度に写真展を開催！

「米原のことを知らない人にも、写真を通じて地域の魅力を知ってもらいたい」と、オズボーンさん。

オズボーンさんが撮影された市内の親子20組の写真展を来年の夏頃に開催予定です。お楽しみに。

▲写真は市内での撮影のようす

鉄道のまちの面影を残すラッセル車「キ555」
保存活動にご協力をお願いします

ふるさと応援寄付金 募集中



ラッセル車「キ555」をごぞんじですか？

市役所の米原庁舎横にラッセル式除雪機関車「キ555」が展示されています。この雪かき車は、昭和18年の誕生以来39年間にわたり、東海道本線の最も降雪の多い米原～大垣間の除雪を行ってきました。特に、昭和38年の豪雪において大活躍するなど、地域住民の生活の安全や産業・文化の発展を支えてきました。



老朽化が進むラッセル車

ラッセル車が現在の場所に設置されてから、今年で28年目。長い間雨風にさらされて錆が出るなど、車体には傷みが目立ってきています。そこで米原市では、鉄道のまちの面影を残すラッセル車「キ555」を保存するために、「ふるさと応援寄付金（ふるさと納税）」による保存活動に取り組んでいます。

ラッセル車の保存に、あなたのお気持ちをお願いします！

「ふるさと応援寄付金」とは、ふるさとを応援して下さるみなさんの思いを、寄付を通してかたちにする制度で、寄付いただいた額のうち一定額が住民税などから控除されます。みなさんもぜひ「ふるさと応援寄付金」で、まいばらのまちづくりをお手伝いください。

学校づくりや環境保護への寄付メニューもあります。詳しくは政策秘書課まで。



数量限定！ 鉄道グッズをプレゼント

ラッセル車「キ555」へ5,000円以上の寄付をいただいた方には、鉄道レールを使用したオリジナルレール文鎮をプレゼントします。数量限定ですので、ぜひこの機会にラッセル車の保存にご協力ください。



※写真はイメージです

加工協力：滋賀県立高等技術専門校
(テクノカレッジ米原)

お問い合わせ 制度全般について…政策秘書課（米原庁舎） ☎ 52-6626 FAX 52-5195
税の控除について…市民部 税務課（近江庁舎） ☎ 52-1556 FAX 52-8730

料金受取人払郵便

彦根支店
承認
641

差出有効期間
平成23年6月
30日まで
(切手を貼らずに
おたください)

5 2 2 8 7 9 0

米原市下多良三丁目3番地

米原市長行

「市長への手紙」



(山折り)

のりしろ

キリトリ線

キリトリ線

封筒を作り、市長へ送ってください。

- ①キリトリ線に沿って切り、中央を山折りにします。
- ②のりしろにのりをつけて貼り合わせ、封筒を作ります。
- ③切手を貼らずにそのままポストへ投函してください。

～ 絆で築く元気な米原市づくり ～

「市長への手紙」

をお寄せください!

みなさんのご意見やご提案を市長までお届けください。寄せられた手紙は必ず市長が読ませていただき、担当課での確認・調査を行って、可能な限り今後の市政運営に活かしていきます。

- 返事を希望される方は、必ず住所・氏名をご記入ください。(内容が複数の担当にわたる場合、回答までに時間がかかることがあります)
- 寄せられたご意見などを抜粋して、広報まいばらや市のウェブサイトに掲載することがあります。(個人が特定できるような内容の掲載はしません)

こんなご意見をいただきました

(平成 22 年 4 月～ 12 月受付分)

ジャンル	件数	主な内容 (抜粋)
市民生活に関すること	8	安心安全なまちづくり、屋根の雪下ろし補助、小児診療の充実、公共交通の充実、災害時の避難場所、診療所の体制
産業・建設に関すること	14	米原駅の有効活用、米原駅前の活性化、河川の氾濫、獣害対策、除雪対応、駅の駐輪場、道路の交通安全対策、水路改修、観光振興、北陸新幹線
教育・文化に関すること	2	学校施設の環境美化、近江地域体育館の進ちよく状況
まちづくり総合	11	市民サービスのあり方、広報まいばら・伊吹山テレビの内容、赤字バス運行の妥当性、庁舎駐車場の有料化、マニフェストの達成状況、市歌の制定、絆メッセージ、行財政改革
その他	6	職員の言動、職員の意識改革と人材育成、議員報酬、イベント会場の分散

お問い合わせ 政策秘書課 (米原庁舎)

☎ 52-6627 FAX 52-5195

のりしろ

キリトリ線

～ 地域の絆づくりをめざして～

「出前トーク 市長と語る」

お気軽にどうぞ！

地域の課題や米原市の将来について、市長と市民のみなさんが車座になって語り合う「出前トーク 市長と語る」を実施しています。今年度はこれまでに2自治会と15団体のみなさんとお出会いました。

引き続き、みなさんからのお申し込みをお待ちしています。市長とともに、地域のことを語り合いませんか。



▲世継農業組織等検討委員会とのトークの様子
(11月14日)

トークのお相手

市内の自治会、事業所または市内在住・在勤・在学の方で構成される5～15人のグループなどです。

運営方法など

フリートークで、時間はおおむね90分とします。

テーマは申出者で設定いただき、開催場所の手配、当日の進行も申出者でお願いします。

その他

まちづくりについての建設的な意見交換とするため、単なる要望や苦情相談を受ける場所でないことをあらかじめご理解ください。また、特定の政治や宗教団体、または営利を目的とするものは受け付けません

お問い合わせ・お申し込み

各庁舎市民自治センター

山東 ☎55-8101 FAX 55-2406
 伊吹 ☎58-2221 FAX 58-1630
 米原 ☎52-6623 FAX 52-4539
 近江 ☎52-6920 FAX 52-8730

市長への手紙

のりしろ

キリトリ線

のりしろ

キリトリ線

キリトリ線

キリトリ線

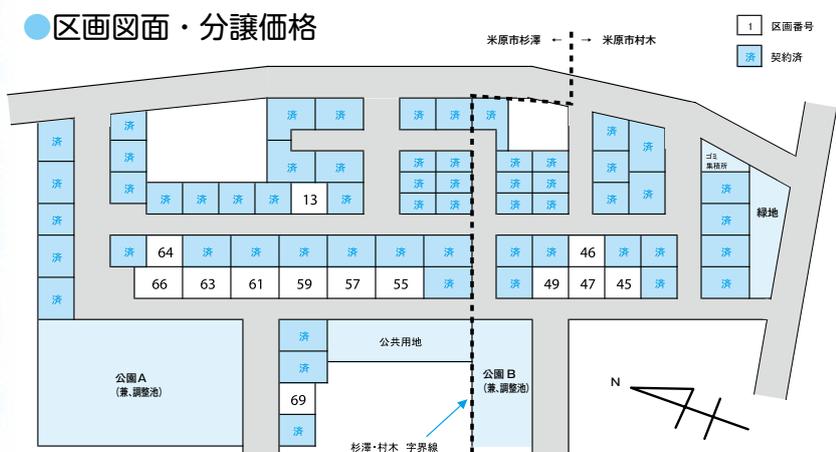
ご住所	
お名前	
お電話番号	

伊吹山を一望できる良好な居住環境 新しい生活をこの地で始めてみませんか 南川住宅団地 分譲中です!

杉澤・村木地先の南川住宅団地は、南向きの明るい開けた立地条件、通勤通学など利便性にも優れ、多様なライフスタイルに対応する大きめの区画が魅力です。豊かな自然を愛する方、アウトドアライフを楽しみたい方など、新しい生活スタイルをこの地ではじめてみませんか!



●区画図面・分譲価格



※この案内図は区画の配置を示したものであり、この案内図の区画の大きさと実際の区画面積とは違いますのでご注意ください。

号地	宅地面積		売買代金 (円)
	m ²	約坪数	
13	331.15	100	8,343,000
45	358.39	108	9,187,000
46	358.40	108	10,305,000
47	358.39	108	9,225,000
49	358.39	108	9,187,000
55	377.19	114	10,185,000
57	377.19	114	10,226,000
59	377.19	114	10,185,000
61	377.19	114	10,226,000
63	377.20	114	10,226,000
64	350.50	106	10,078,000
66	377.20	114	9,120,000
69	377.51	114	9,304,000

●団地概要

- ◆所在地 米原市杉澤字南川・米原市村木字南川
- ◆開発総面積 43,252.56㎡
- ◆区画数 全71区画のうち13区画
- ◆地目 宅地
- ◆用途地域 指定なし
- ◆建ぺい率 70%
- ◆容積率 200%
- ◆私道負担 なし
- ◆自治会 南川自治会
- ◆設備
 - 電気 関西電力(株)
 - ガス 個別プロパン対応
 - 水道 米原市伊吹簡易水道
 - 下水施設 公共下水道
 - 道路 幅員 6m(アスファルト舗装)
 - その他 公園・消火栓・防火水槽
ゴミ集積所

●位置図



●申込条件など

次の項目すべてに該当する方が申し込みできます。詳しくは、市公式ウェブサイトまたは担当へお問い合わせください。

- ①自ら居住するために住居を必要とする方
- ②諸税を滞納していない方
- ③土地売買契約後5年以内に自ら居住する住宅を建築できる方

お問い合わせ 土木部 都市計画課
住宅対策室(近江庁舎)
☎ 52-6926 ☎ 52-8790

環境保全課からのお知らせ

堆肥「ゆめいぶき」
予約を開始します

「堆肥を利用した安全で
おいしい農作物を育て、地産地消」を目指そう



● 予約受付日

2月1日(火)～2月18日(金)
受付時間 8時30分～17時15分

● 堆肥引渡日

3月1日(火)～3月22日(火)
※引渡日を過ぎても受け取りに来られない場合は、キャンセル扱いとなります。

● 販売する堆肥

3種類の堆肥を販売します。成分や原料を参考に予約してください。

堆肥「ゆめいぶき」は、家庭から出た生ごみなどを堆肥化したもので、ごみの減量化やCO2削減などに配慮した、環境に優しい堆肥です。また、この堆肥で育てられた農作物を市内で消費することで、資源の地域内循環にもつながります。「ゆめいぶき」の特長は、灯油などで強制的に熱を加え発酵期間を短縮して作ったものではなく、長時間かけて自然発酵させることで、農作物に有用な微生物が豊富に存在していることです。さらに、衛生的で扱いやすい堆肥でもあります。毎年、大変好評ですので、早めの予約をお勧めします。

● 予約方法

予約受付日の期間内に、環境保全課(☎58-2230)にお電話いただくか環境保全課(伊吹庁舎)の窓口でお申し出ください。



「フレキシブルコンテナ」
直径1.3m 高さ1.2mの袋で、底のロープを解くと全開し堆肥が出ます。

堆肥の種類	窒素 (%)	りん酸 (%)	加里 (%)	原料	販売量 (予定)	価格
ゆめいぶき1号	3.1	3.0	3.0	生ごみ、牛糞、米糠、もみ殻、刈草剪定枝	55.0t	*袋詰 (7kg入り) 1袋 120円 *フレキシブルコンテナ (約280kg) 10kgあたり 50円 ※ゆめいぶき3号はフレキシブルコンテナのみの販売
ゆめいぶき2号	5.1	4.5	1.5	農業集落排水汚泥、もみ殻、米糠	10.0t	
ゆめいぶき3号	2.9	3.0	2.8	牛糞、もみ殻、米糠	0.8t	

※一度に購入できる限度数は、1世帯あたり 袋詰 100袋・フレキシブルコンテナ 10袋までです。

● 引渡場所

袋詰が10袋(ゆめいぶき1号)2号あわせて()までの方は、各庁舎で受け取ることができます。その他については、コンポストーション息吹での受け取りとなります。

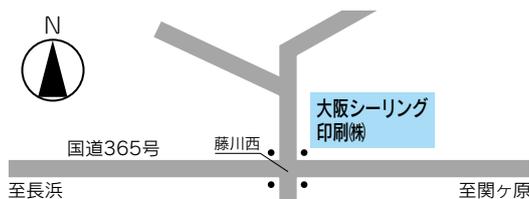
● 営業時間

【各庁舎窓口】

平日(土曜・日曜・祝日を除く)
8時30分～17時15分

【コンポストーション息吹】

平日(土曜・日曜・祝日を除く)
9時～16時



コンポストーション
息吹

コンポストーション息吹の場所
米原市藤川153番地…国道365号を関ヶ原方面に向かい、「藤川西」交差点を右折

お問い合わせ

経済環境部 環境保全課(伊吹庁舎)
☎58-2230 ☎58-1630

身体を動かしましょう！ Let's Enjoy Sports!!

～米原市体育指導委員からのお知らせ～

体育指導委員とは…

体育指導委員は、生涯スポーツの取組の強化や、地域の健康基盤づくりを図るために、市教育委員会が委嘱する社会体育の指導者です。

市民のみなさんがスポーツ・運動に親しんでいただけるよう、健康づくりやスポーツの楽しさを広めています。

●お手伝いしている内容など

ニュースポーツなど「出前講座」の指導
各種スポーツイベントの企画、運営
市民を対象としたスポーツ研修事業 など



★「お気軽スポーツ研修会」
を開催しました!!
11/13(土)、20日(土)

☆市民のみなさんに・・・

ステップ1 「体を動かしましょう！」

どんなことでも結構です。とにかく体を動かし、「体が動くこと」、「健康であること」のありがたさを実感しましょう！風呂上がりの体操や、休日のウォーキング、さわやかな汗を流せば、食事もさらに美味しくなります。

ステップ2 「運動を楽しみましょう！」

運動は、楽しむことが大切です。嫌なことを忘れて、誰かと一緒に思いっきり運動やスポーツを楽しんでみてください。いつもと違う自分に出会えます。

ステップ3 「運動を継続しましょう！」

3日坊主の運動では意味がありません。定期的な運動として取り入れてみませんか？ 継続は力なり。長い目で見ればこれほど体に良いものはありません。家族、友達、地域の人たちと楽しみながら、運動を続けましょう。



後期事業の一環として、市民のみなさんを対象に「お気軽スポーツ研修会」を開催しました。参加者のみなさんは、元気にさわやかな汗を流されていました。

米原市体育指導委員協議会が 「全国優良団体表彰」を受賞しました!!

11月25日(木)岐阜県で開催された第51回全国体育指導委員研究協議会において、米原市体育指導委員協議会が優良団体表彰を受賞しました。

今後とも、生涯スポーツのサポーターとして頑張ります。地域のスポーツ行事などでお困りの方は、ぜひ地域の体育指導委員までお気軽にご相談ください。



お問い合わせ 市教委 生涯学習課 スポーツ振興室 (ルッチプラザ) ☎55-8106 FAX55-4556